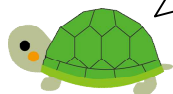


私のなりたい保健師&振り返りシート／プリセプターの聞き取りシート



新任者氏名 _____

プリセプター氏名 _____

「初心、忘るべからず」という言葉があります。
 何がきっかけで保健師になろうと思いましたか？ どのような保健師になりたいと思っていますか？ 記録に残してみましょう。



～保健師となって、半年、1年をプリセプターと一緒に振り返ってみよう！～ (新任者とプリセプターとの面接の際に、記録用紙として活用してください)

時期	成果 頑張ったこと うまくいったこと	課題 困ったこと 苦手なこと	対策 それがどうなっていったらいいか その具体的な方法 	感想 今、思っていること	助言 プリセプターから 
目標 設定時 5～6月					
中間 10月頃					
最終評価 2～3月					

経験年数・職位目安	育成するコア能力	到達目標	行動目標	保健師に求められる専門能力							目標設定		最終評価							
				企画立案能力	調査研究能力	情報収集能力	保健事業運営能力	個人・家族・集団・地域支援能力	健康危機管理能力	社会資源開発能力	連携・調整能力	事業・政策評価能力	人材育成能力	具体的な目標	達成方法	評価	評価次期に向けて	管理指導者コメント		
4～15年目（技師・主任保健師）	集団、地域を視野に入れた組織的対応能力	1 2 3 住民団体の主たる活動（事業）に 対し必要となるケアチームを 構成し支援ができる。	①プリセプターとして後輩と一緒に個別事例の アセスメントや対応方法を共有整理できる					○												
			②複雑困難な事例への支援を関係機関と連携を 図りながら実施できる					○		○										
			③自ら健康問題に気づいていない・支援を求め ない対象の潜在的な問題を予見し、予防的にア プローチすることができる					○												
			④所内事例検討を活用し、情報の整理、アセス メント、支援策が決定できる					○												
			⑤事例検討を実施し、市町村や関係者と支援目 的・目標の共有や役割分担をすることができる					○			○									
			⑥支援に必要なケアチームを編成し、関係職種 と連携して対応できる					○				○								
			⑦事例検討会でファシリテーターを務めること ができる																	○
			⑧同様のニーズを有する複数の事例を地域の ニーズとして位置付けることができる								○									○
			⑨住民主体の集いや自助グループ等の活動を 育成・支援することができる							○	○									
			⑩個別支援の事例を通して得た地域の課題や 広域的な課題が整理できる					○						○						
			⑪事業評価表による事業計画の評価を行い、 評価結果の活用と波及効果について分析する ことができる	○	○	○								○						
			⑫担当事業の計画立案・実施・評価を実施し、 事業を改善していくことができる	○	○	○								○						
			⑬計画の内容を資料化し、上司や関係者に報告 ・提供できる	○										○						
			⑭健康危機の発生を意識して、担当業務や個 別事例において予防活動が実践できる	○							○	○								
			⑮先輩・上司の助言を得ながら研究的視点で 支援・事業の評価を行い、業務改善の方向性 を見出し発表できる					○												○

※到達度は5段階で評価する
 5 達成している(助言なし、または少しの助言で発展させることができる)
 4 ほぼ達成(具体的な助言により達成できる)
 3 課題が残る(具体的な助言を繰り返すことでできる)
 2 達成できない(具体的な助言を繰り返しても不十分)
 1 体験する機会がない

経験年数・職位目安	育成するコア能力	到達目標	行動目標	保健師に求められる専門能力								目標設定		最終評価						
				企画立案能力	調査研究能力	情報収集能力	保健事業運営能力	地域支援能力	個人・家族・集団・健康管理能力	健康危機管理能力	社会資源開発能力	連携・調整・評価能力	事業・政策	人材育成能力	具体的な目標	達成方法	評価	評価次期に向けて	管理指導者コメント	
中堅後期16～25年（主任保健師・主査）	リーダーシップを発揮した活動推進・評価	1 2 3 複雑困難な事例支援のコーディネートができる 地域化や計画策定のための組織的・地域・意図的な情報収集と分析、活用ができる 施策化やシステム構築のための支援や運営の助言ができる	①複雑困難な事例支援のコーディネートができる						○		○									
			②住民主体の集いや自助グループ等の育成・支援について助言ができる						○											
			③地域包括ケアシステムを推進するために必要な連携体制の構築に向けて、関係機関への働きかけが実施できる						○				○	○						
			④会議や協議会等で、地域包括ケアシステムを構築するための必要な連携体制の検討ができる	○										○	○					
			⑤健康危機発生時、指示命令に従って全体における自分の役割を見極め、リードしながら実践していく											○						
			⑥健康危機発生時、指示系統に沿った自分の役割を察知し自発的に動き、報告を行うことができる												○					
			⑦地域の課題、管内の社会資源の実態を整理し、開発や改善が必要となる社会資源について、情報共有・発信ができる													○	○	○		
			⑧管内の潜在的な健康問題をデータに基づき顕在化することができる	○	○												○			
			⑨施策化を視野に入れた新規事業の提案・試行が実施できる。	○					○								○			
			⑩市町村の個別支援や保健事業に対し助言・指導ができる							○	○						○	○		
			⑪管内保健師の研修・現任教育支援が実施できる																○	
			⑫研究的視点で支援・事業・政策の評価を行い、業務改善の方向性を見出し発表できる		○												○			

※到達度は5段階で評価する
 5 達成している(助言なし、または少しの助言で発展させることができる)
 4 ほぼ達成(具体的な助言により達成できる)
 3 課題が残る(具体的な助言を繰り返すことのできる)
 2 達成できない(具体的な助言を繰り返しても不十分)
 1 体験する機会がない

経験年数・職位目安	育成するコア能力	到達目標	行動目標	保健師に求められる専門能力								目標設定		最終評価						
				企画立案能力	調査情報収集能力	運営能力	保健事業	個人・家族・集団・地域支援能力	健康危機管理能力	連携・調整・社会資源開発能力	事業・政策評価能力	人材育成能力	具体的な目標	達成方法	評価	評価次期に向けて	管理指導者コメント			
21年以上（主査・副主幹）	保健所及び管内の事例、保健事業に対するスーパーバイズ	1 2 複雑困難な事例策定（事例）の組織的・主体的な情報収集や運営のスーパーバイズができる	①後輩や同僚の活動に対し、スーパーバイズができる																	
			②複雑困難な事例への対応についてスーパーバイズができる					○												
			③自助グループ等住民主体の活動の育成・支援についてスーパーバイズができる					○												
			④支援の過程で必要なスーパーバイズやコンサルテーションを受けられる体制を上司と共に作ることができる					○			○									
			⑤研究計画の立案・研究遂行の助言ができる				○													
			⑥平常時の活動と危機対応時の活動の連動性を理解し指示が出せる								○	○								
			⑦危機対応時の判断に必要な情報収集の指示ができる				○				○									
			⑧長期的かつ包括的な視点から地域の健康課題を見通した事業計画策定の助言ができる				○										○			
			⑨組織内において事業計画の共有・検討ができる体制を上司と共に整えることができる				○						○	○						
			⑩地域包括ケアシステムを推進するために必要な連携体制の構築をリードしていくことができる				○						○	○						
			⑪客観的データをもとに広域的な地域診断ができ、市町村の事業評価に対し助言・指導ができる				○	○									○	○		
			⑫今後新たに開発や改善が必要となる地域に不足する社会資源について提言し、実現に向けた取り組みが実施できる				○	○					○	○						
			⑬地域特性に応じた目標設定・評価指標により計画の進捗状況を確認しながら課題を明確にすることができる。					○									○			

※到達度は5段階で評価する
 5 達成している(助言なし、または少しの助言で発展させることができる)
 4 ほぼ達成(具体的な助言により達成できる)
 3 課題が残る(具体的な助言を繰り返すことのできる)
 2 達成できない(具体的な助言を繰り返しても不十分)
 1 体験する機会がない

職位目安	育成するコア能力	到達目標	行動目標	保健師に求められる専門能力								目標設定		最終評価						
				企画立案能力	調査情報収集能力	運営能力	保健事業	個人・家族・集団・地域支援能力	健康危機管理能力	社会資源開発能力	連携・調整能力	評価能力	事業・政策	人材育成（管理）能力	具体的な目標	達成方法	評価	評価次期に向けて		
課長	保健福祉分野における対応策のシステム化	1 2 リーダーとしての過程で必要な国や他の自治体先進事例を視野に入れた対応策のシステム化ができる	①支援の過程に必要なスーパーバイズやコンサルテーションを受けられる体制を作ることができる					○												
			②地域の健康課題を各種計画に活かすことができる					○					○							
			③幅広い領域の情報を分析し、健康なまちづくり及び地域のケアシステム構築上の課題、行政として取り組むべき課題を中長期的な視点から提示することができる	○	○									○						
			④計画が円滑に推進できるよう進捗状況を把握し、必要に応じて指導・助言・調整を行うことができる	○										○						
			⑤事業や業務体制に見直しに取り組み、有効で具体的な助言、指示、調整ができる										○	○						
			⑥組織内において計画の共有・検討を実施する体制をつくる	○	○									○	○					
			⑦健康危機マニュアル等における保健活動の体制整備や役割分担の明確化を図る										○							
			⑧健康危機発生時に情報を適切に処理し、的確かつ迅速な指示ができる		○								○							
			⑨部下育成の必要性を説明でき、所内または課を超えて必要な調整を行うことができる																	○
			⑩新任者の現任教育計画に参画し、進行管理ができる																	○
			⑪研究的視点による業務の改善・発展をさせるための体制を整備できる		○									○						○
			⑫業務上の危機に対応できる体制を整備する										○	○						○

※到達度は5段階で評価する
 5 達成している(助言なし、または少しの助言で発展させることができる)
 4 ほぼ達成(具体的な助言により達成できる)
 3 課題が残る(具体的な助言を繰り返すことのできる)
 2 達成できない(具体的な助言を繰り返しても不十分)
 1 体験する機会がない

事業名 (施策・事業名)

氏名

対象及び 対象者数		実施期間・ 回数等	
母集団		参加者数 (見込み)	
事業に関連する地域の健康生活実態			
事業が開始された背景、事業に関連するこれまでの取組状況および課題			
目的			
目標	内容と方法		
評価計画 企画 実施 結果	評価結果 企画 実施 結果		
従事者 (職種)			
予算・根拠法令等			

事業名 (施策・事業名)

氏名

対象及び 対象者数	(活動・事業に参加する対象)	実施期間・ 回数等	(年度の活動・実施期間や回数)
母集団	(活動・事業が対象とする地域の母集団)	参加者数 (見込み)	
事業に関連する地域の健康生活実態 (住民の健康状態・社会資源・活用状況等の実態や経年変化、統計資料や地区活動から地域特性や健康課題を分析)			
事業が開始された背景、事業に関連するこれまでの取組状況 (地域の健康課題の解決に果たしてきた役割) および課題			
目的 (保健所が主語、何のために事業を行うのか記載、活動の方向性と次年度の目的の2段階記載でも可)			
目標 (事業の対象者側が主語、どのような状態を目指すのか記載、短期(1年)と長期(5~10年)目標を設定)	内容と方法 (目標を達成するための方法・目標との一貫性が重要)		
評価計画 (*評価指標、評価時期、方法などを記載)(何をもって目標が達成されたとするか) 企画 □住民ニーズに合っていたか、目標に対し適切であったか。(地区診断は十分か、適切に健康課題は導かれていたか、目的目標の設定は適切か、方法手段等目標達成に向けて妥当か、評価方法は適切か) □プログラムの評価(対象者の選定、参加予定数、プログラムの校正周知方法等) □評価計画の見直し 実施 (プログラム、運営、実施者の技量、参加者の満足度等) 結果 (指標設定:目標に照らしどこまで達成されたか、参加者の変化、参加者周囲の変化、関係者の変化)		評価結果 (評価計画に沿って実施した評価結果を年度末に記載) 企画 実施 結果	
従事者(職種) (活動・事業従事者:ボランティア・住民・関係者含む)			
予算・根拠法令等 (国庫補助金の事業名、活動・事業の根拠法や条例など)			